

2. 利活用社会実験実施状況の途中報告 (なんば広場マネジメント法人設立準備委員会より)

現在なんば広場では、①地域環境保全活動、②利活用の内容についてそれぞれ検証するとともに、利活用により地域環境保全活動の③財源確保ができるかについて検証しています。占有主体である大阪市計画調整局となんば広場マネジメント法人設立準備委員会（以下、準備委員会）が社会実験協定を結び、広場の運営を行っています。社会実験期間は大阪市と協議の上、**社会実験期間：2023年11月23日～2024年度末 本格運用：2026年度～（予定）**と定めています。（※万博期間中の社会実験実施については協議中）

①地域環境保全活動について

■ 広場清掃について

1日3回、準備委員会と行政、周辺施設等役割分担をし、清掃を実施し、清潔な環境が保たれるか等を検証しています。**1日3回の清掃で清潔な環境が保たれており、広場へのテーブル椅子設置後のごみ量増加は見られていません。**

■ 広場警備の検証について

社会実験期間中は大阪市建設局が主体となり実施しています。不適正利用の動向調査や、適正な広場利用・広場内の安全確保の検証を準備委員会も共同で行っており、2月末までは24時間配置で警備を行いました。3月からは警備員を18時～翌朝6時まで配置し、日中時間帯は防犯カメラでの遠隔監視の検証に移行しています。

■ 自転車対策

広場オープン以降、自転車リアルタイム撤去施策と併せ、周知活動の実施と放置自転車撤去活動への協力、直接声掛けによる自転車押し歩きルール周知活動も実施しました。**引き続き啓発活動を実施することで広場ルールの周知を図ります。**

■ 道路の適正利用

広場での道路使用にあたり、準備委員会が道路使用範囲の協力エリア（可能エリア）を定め、警察申請の前に専用フォームにて申請を受け付けて承諾証を発行しています。**引き続き警察等と連携して道路使用に関する適切な利用を促し、不正利用の防止を図ります。**

また、工事に伴い交通規制が実施されている、なんさん通り南北区間への進入を希望する一部車両に対して、WEB等を通じた申請に対する「通行証」を発行しています。**空間再編へ向けて工事期間中の発行・管理体制を継続します。**

②利活用について

■ 社会実験時の利活用体制

準備委員会が窓口となり、イベント実施者との調整を行っています。社会実験期間中は、計画調整局・準備委員会・イベント実施者の3者で警察協議を行います。警察協議での指摘事項を利活用ルールに反映し、社会実験終了後は、イベント実施者のみで警察協議を行うことのできる体制を目指しています。

■ 滞留空間創出の取り組み

滞在快適性の向上、おもてなし玄関口にふさわしい日常空間づくりに向け、来街者が自由に使える机椅子セットを5月末まで配置しています。一時撤去していましたが、5月末以降も設置可能となるよう引き続き警察と協議していきます。

③持続可能な運営に向けた財源確保について

■ なんば広場運営社会実験における広告販売管理等業務プロポーザル

社会実験では、なんば広場の適正な維持管理のために必要となる費用を賄うための収益事業に関する検証を実施するべく、**広告事業（イベントスペース利活用を一部含む）**の検証パートナーの公募を実施し、**株式会社Cyujo（チュウジョ）他6社からのJV**に決定しました。社会実験事務局のサポート的立場として参画します。なお、得られた財源の使用用途（地域環境保全の実施費等）は公開することを想定しています。



● 菊地会長挨拶 戒橋筋商店街振興組合



昨年11月23日になんば広場がオープンし、なんさん南北通りが現在工事中です。来年に大阪万博を控える中、日本の賑わいの起点となるべく、現在広場では様々な検証をしています。警備員を配置するなどしてまちの課題も並行して検証し、解決に向けて動いているところです。引き続き、世界中の方々に喜んでいただけるような広場を目指していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

● 質疑応答

・広告事業の内容についてはいつ頃教えてもらえるか。→最終確定次第、概要をまとめて報告いたします。

<お問い合わせ> ご質問がある方は、下記お問合せ先までご連絡ください。

「協議会ニュース」について：なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会事務局 なんさん通り商店会 電話：06-6648-8372

工事について：なんば駅周辺における空間再編推進事業 工事事務局 南海電気鉄道(株) 電話：070-7823-1390(工事窓口)